



Q & A

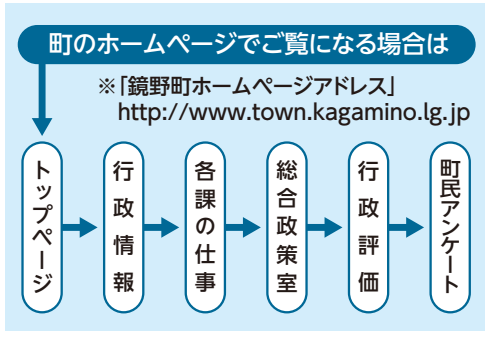
ご意見・ご提言 ありがとうございますございました

町民アンケート調査のご意見・ご提言等への回答

町が実施している施策を評価・検証するために、毎年アンケート調査を無作為に抽出した千人の方にお願ひしています。

その中で多くのご意見やご提言をいただきましたが、特に町民の皆さんに知っておいていただきたいものを掲載します。その他のご意見・ご提言、アンケートの集計結果（経年変化、年代別・地域別集計等）は町のホームページ及び地区公民館で閲覧できます。

今後とも行政運営にご理解とご協力をお願いします。



地域医療の充実

担当：鏡野町国民健康保険病院
電話：(08668)54-0011

①. 鏡野病院の診療科を増やしてほしい。
A1. 現状では診療科を増やすことは難しいです。
外来診察の医師の確保や診察室の数、医療機器の整備等を考えると、診療科を増やすことは難しいですが、貴重なご意見ですので検討していきたいと思えます。

②. 鏡野病院の待ち時間が長いので、もっとスムーズに診察をする方法はないか。
A2. 各部署で対策に努めています。
部署ごとに工夫して、できるだけ待ち時間が長くないように努めます。

高齢者福祉の推進

担当：保健福祉課
電話：(08668)54-2986

③. 鏡野地域は介護保険をはじめ、サービス事業所が多く選べるが、奥津、上齋原、富地域は高齢者が多いのにサービスを確保しない。
社協が行っている介護保険サービスは地域にとって大切な事業なのに、事業を縮小しているように感じる。事業の種類が多く人材が少ないようだが、きちんと対応できている職員もいるので、相談業務やマネジメントができないのならば、他の部署へ異動してもらえば良いと思う。

社協は、町の事業を受託しているのだから介護保険事業を縮小するなら、介護予防事業や包括支援事業は社協が積極的に

に事業を行ってほしい。
A3. 住民や各団体の声を反映し、事業の方向性を検討していきます。

介護サービスの提供は、地域間の格差を解消するため努力が必要です。介護保険制度では、全国一律の基準で行われている介護サービスの一部を、各市町村の実態を踏まえた独自基準によるサービス(総合事業)に移行するための制度改正が行われています。町でも、平成29年度より総合事業として「ガンパランドかがみの「ヘルサポかがみの」といったサービスを社協への委託により開始しています。利用ニーズや事業所の人員などを注視し、状況に応じてこれらのサービスの改善を行い、既存の制度では対応が困難となる部分は、関係機関と連携し、事業の方向性等を検討していきます。

障害者(児)福祉の推進

担当：保健福祉課
電話：(08668)54-2986

④. 障害者(児)のための資源が乏しいのでは。
A4. 支援体制の充実を図っていきます。

障害者(児)に関する様々な相談や福祉サービスの利用については、福祉係で対応しています。発達障害に関しては発達支援コーディネーターを設置しています。行政の視点とは違い、当事者やご家族の方だからこそ、気づくこともあると思います。具体的なご意見やご要望をいただき、課題を共有し学校や職場、関係機関等と連携を取りながら、身近に必要な支援が受けられる地域づくりを目指し、障害児(者)のニーズに応じた資源や支援体制の充実を図っていきたく考えます。

子育て支援の充実

担当：生涯学習課
電話：(08668)54-0573

⑤. 子どもたちが外で安全に身体を動かせる場所がそれぞれの地区にあれば良いと思います。

A5. 竹田内に多目的公園を整備します。

令和2年度に設計が完了し、令和3年度に着工、令和5年度までの3年間で整備を行い、令和6年4月から供用開始という計画になっています。天然芝の多目的広場を整備し、小学生を対象とした大型総合遊具や乳幼児を対象とした総合遊具、また健康づくりを目的とした健康遊具も設置予定で、子どもから大人まで幅広い年齢層の方々が楽しめる公園づくりを目指しています。

子育て支援の充実

担当：保健福祉課
電話：(08668)54-2986

⑥. 国会で男性育児休暇のことが取り上げられているので、それに合う男性向けの講座があれば良いと思います。妊婦体験、簡単な料理作り、離乳食作りなど。子育てに優しい町で知られているので、時代に合った取組があると嬉しいです。

A6. 男性を対象とした子育てイベントの充実に努めます。

男性の育児参加は、これまでもベビーマッサージ教室や2歳児歯つぶり教室など町の母子保健事業に父親が参加して、男性が育児に積極的に取り組む姿が見られるようになってきています。

子育て支援センターでは、令和3年度に父親向け講座として座談会や心配ごと相談を実施する予定です。

今後とも各種母子保健事業や子育てに関する講座等に、男性が参加しやすいよう積極的に情報を発信します。

農業の振興

担当：産業観光課
電話：(08668)54-2987

⑦. 農業者を増やすには安定して高収入が得られなければなりません。その作物を見つけ、育成してほしいです。

A7. 高収益につながる農業を模索します。
JA、農業改良普及指導センターとも継続して協議を行っており、新たな指導体制等の